

記載例

事件番号 奈労委〇〇年（不）第〇号
事 件 名 〇〇〇〇不当労働行為救済申立事件

年 月 日

奈良県労働委員会 会長 殿

申 出 人 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
〇〇労働組合
執行委員長 〇〇〇〇 印

証人・当事者尋問申出書

本件について、下記のとおり証人・当事者の尋問を申出ます。
併せて、別添のとおり尋問事項書を提出します。

記

証 人 ・ 当 事 者		証明すべき事実	所要見込時間
(ふりがな) 氏 名	(〇〇〇〇 〇〇〇) 〇〇 〇	・組合結成に対する被申立人会社からの非難 ・申立人代表者の職場での勤務状態	40分
年齢（生年月日）	〇〇歳（S〇. 〇. 〇）		20分
職 業	申立人組合執行委員長		
住 所	〇〇市〇〇町〇-〇		
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
(ふりがな) 氏 名	(〇〇〇〇 〇〇〇) 〇〇 〇	・団交申入時の被申立人の応答内容 ・組合脱退の勧奨について	40分
年齢（生年月日）	〇〇歳（H〇. 〇. 〇）		20分
職業	申立人組合書記長		
住所	〇〇市〇〇町〇-〇		
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		

(注)

- ・「職業」欄には、職務上の地位、組合における役職名その他を具体的に記載すること。
- ・この「証人・当事者尋問申出書」（尋問事項書を含む）は、正本1通のみ作成し、労働委員会事務局に提出してください。

記載例

(別 添)

尋 問 事 項 書

【記載例 1】

証人・当事者 氏名	尋問事項
○ ○ ○	1. 本件申立てに至るまでの経緯について 2. 組合員への自宅待機命令について 3. 組合員への解雇通知について 4. 組合の組合活動の内容と開始時期について 5. 組合員への面談状況について
○ ○ ○	1. ○年○月○日の団体交渉申入れ状況について 2. 上記申入れに対する会社からの回答について 3. 社長による組合嫌悪発言について

【記載例 2】

証人・当事者 氏名	尋問事項
○ ○ ○	1. 申立人代表者は、○○労働組合の執行委員長か。 上記組合結成の発起人か。 2. 申立人代表者は、被申立人会社社長から、組合結成について非難されたことがあるか。(有無、内容など) 3. 申立人代表者の職場における勤務状態は、同僚などに比べてどうであったか。
○ ○ ○	1. 証人は、○○労働組合の書記長か。 2. 証人は、申立人組合から○○に関する団体交渉の申入れを、書面をもって被申立人会社へ行ったことがあるか。(有無、回数、被申立人会社の応答内容など) 3. 証人は、被申立人会社○○総務部長から、組合を脱退するよう勧奨されたことがあるか。(有無、回数、具体的内容など) 4. ○○執行委員長も勧奨を受けたのであれば、その後どのような行動をとったか。

(注)

- ・ 「尋問事項」欄は、箇条書きにより、できる限り個別具体的に記載すること。
- ・ 記載例はあくまでも一例であり、事案によって内容は異なります。